



# 衛生陶器の安全のための表示



一般社団法人 日本レストルーム工業会では、ユーザーが安全に衛生陶器をご使用いただけるよう、「人身への危害と財産への損害を未然に防ぐための警告及び注意表示」について、基本的な注意事項の表示の仕方を取りまとめました。

## 衛生陶器における警告及び注意事項の表示例

危害・損害の程度の定義と表示方法




	<b>警告</b>	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
	<b>注意</b>	取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるかまたは物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

図記号の基本形状

	この図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
	この図記号は、必ずしていただく「強制」の内容です。







## 警 告

### ヒーター付便器





	水がかかったり、陶器の表面に結露が生じるような浴室などでは、絶対に使用しない。故障・漏電の原因になります。
	電源コードを無理な力（曲げ・折れ・ねじれ）で傷つけたり、加工を絶対行わない。火災の原因になります。
	ヒーター用プラグの電源には、交流100Vを使用し、コンセントにガタつきの無いことを確認のうえ、根元まで十分に差し込む。 交流200Vや直流電源を使用しますと、火災や故障の原因になります。

## 注 意

### 便器一般

	洗剤芳香剤などをタンクの中に入れてください。また、手洗鉢にトイレ用芳香洗剤を置かないでください。漏水や止水不良、作動不良の原因になり、家財など損害を与えるおそれがあります。
	便器には新聞紙、ティッシュペーパー、紙おむつ、生理用ナプキンなど、汚物やトイレトペーパー以外の物は流さない。もし誤って便器内に落とした場合は、必ず拾い出してください。家財に損害を与えるおそれがあります。
	便器の排水路が詰まった場合、そのまま水を流さないでください。便器から汚水があふれて家財を汚すことがあります。除去できない場合は、お取付け店に修理を依頼してください。
	手洗鉢の中に造花などの飾り物を置かないでください。止水不良の原因になったり、手洗鉢から水があふれたりして、家財に損害を与えるおそれがあります。
	結露が発生した場合は、乾いた布などで拭き取ってください。結露は、床にシミが発生したり、腐ったりする原因になることがあります。
	タンク内に異物を入れないでください。水量不足により洗浄不良・便器詰まりを起こし、汚水があふれ、家財に損害を与えるおそれがあります。

## 陶器一般

	陶器に熱いお湯をかけたり、衝撃を与えたりしないでください。漏水のため家財を汚す原因になることがあります。
	陶器に硬いものを落とさないでください。陶器が破損してけがをしたり、水漏れのため家財をぬらす原因になることがあります。
	陶器にヒビが入ったり、割れたりした場合、破損部には素手で触らないでください。破損部でケガをするおそれがあります。
	陶器にひびが入ったままで使用しないでください。突然割れてケガをするおそれがあります。